



警告: 火災や感電の原因となりますので、水がかかる場所や極端に湿度の高い場所で、この機器を使わないでください。また、花瓶など液体が入った容器は、この機器の上に置かないでください。

この機器と電源を完全に切り離すためには、電源コードをコンセントから抜いてください。接続する時は、抜き差しがしやすい場所にあるコンセントを選んでください。



正三角形の中に稲妻が入った左のマークは、この製品の内部で、感電の危険をもつ絶縁されていない高電圧が、発生する可能性を示しています。



正三角形の中に感嘆符が入った左のマークは、この製品の取扱説明書の中に、操作とメンテナンスに関する重要な情報が含まれていることを示します。

このガイドで使われている記号表記

Beo4 リモコン本体上のボタンは **TV, LIST**


Beo4 リモコンのディスプレイ上の表示 **FORMAT**

テレビ画面上の表示 **VOL 26**

目次

お買い求めいただいたテレビは、基本的に Bang & Olufsen 販売店が、配達から設置、設定までをやらせていただきます。とはいえ、製品の設置とセットアップの手順は、本書にも記載されています。後日、お客様が製品を移動したり、システムに外部機器を追加される際には、本書をご参照ください。

日常の使用、4

Beo4 リモコンの使い方や画面メニューの呼び出し方、テレビの日常機能の操作方法や音の調整、画面フォーマットの調整などについて説明します。更に、テレビ画面メニュー システムの概要についても説明します。

高度な操作、9

接続されているソースの操作方法、パソコン画面をテレビに表示するための呼び出し方、Option 4 でのテレビの操作方法について説明します。このテレビにオーディオ システムを接続し、統合された AV システムとして使用する方法を説明します。また、オーディオ システムの操作方法やリンク ルームでのテレビの操作方法についても説明します。

高度な操作 - セットアップ、21

テレビの取り扱いおよび設置方法、ならびに端子の位置について説明します。テレビとソースの接続方法、ならびに外部機器の追加登録の方法について説明します。初めてテレビをセットアップする方法について説明します。本章では画面と音の設定に関する情報も提供しています。

メンテナンス、33

テレビのクリーニングや、Beo4 リモコンの電池交換について説明します。本章では Beo4 リモコンをカスタマイズする方法についての情報も提供されています。

索引、36

Beo4 リモコンと Bang & Olufsen テレビ

Beo4 リモコンを使ってすべての機能を操作することができます。使用中の機能名は、Beo4 のディスプレイ、またはテレビ画面上に表示されます。

テレビと接続されているソースの電源スイッチを入れます。

接続されているソースのスイッチを入れます。

チャンネルまたは文字放送のページを選択します。画面メニューにデータを入力します。

画面メニューに情報を入力します。

指示または設定を承認して保存します。ボタンを押し続けてチャンネル リストを表示させます。

チャンネルやメニューの項目を順送りにします

Beo4 のディスプレイに、FORMAT 等の拡張機能を表示させます。

TV

DTV

0-9

◀ ▶

GO

▲ ▼

LIST



接続されている機器の操作方法については、それぞれに付属している取扱説明書を参照ください。Beo4 ディスプレイに表示されている機器への拡張機能の追加に関する情報は、`Beo4 のカスタマイズ'の章を参照ください：

TV
FORMAT

Beo4 のディスプレイには、選択したソース名が表示されます。LIST ボタンを押すと、使用可能な拡張機能名が表示されます。

MENU

サブメニューを表示します。ボタンを2度押してメインメニューを表示します。

^
v

音量を調整します：中央の部分を押して消音します。

STOP

メニューを前へ、前へと戻っていきます。

EXIT

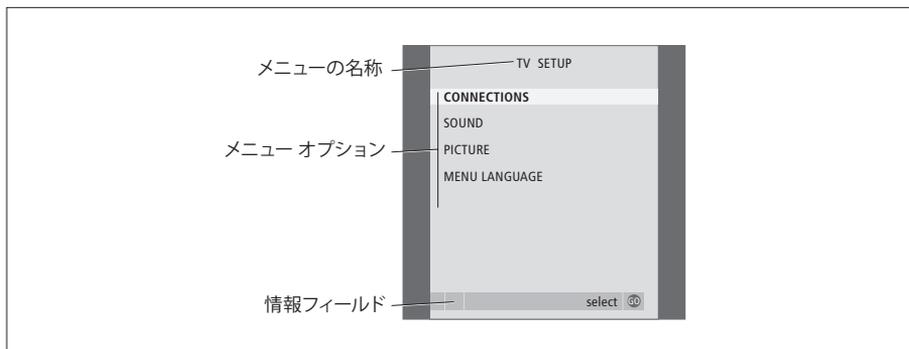
すべての画面メニューを終了します

●

テレビをスタンバイ状態にします

情報とメニューの表示

選択されているソースの情報がディスプレイに表示されます。テレビ画面メニューを使って各設定の調整や変更ができます。



画面メニューを使うには …
テレビのスイッチを入れます。

TV

ボタンを2度押して、TV SETUPメニューを呼び出します。

MENU

メニュー内の項目を、上下にスクロールします。



ボタンを押して、別の設定項目を表示します。



ボタンを押して、選択されたメニューを表示するか、設定を保存します。

GO

ボタンを押してメニューを前へ、前へと戻っていきます。

STOP

ボタンを押してすべてのメニューを終了します。

EXIT

画面メニューの例：

音声および画面フォーマットの調整

このテレビでは音の調整手段がいくつか提供されています。

音量の調整や消音はいつでも行なえます。

チャンネルで異なる音のタイプや言語が提供されている放送の場合、音のタイプや言語を選択することができます。

テレビにスピーカが接続されている場合、スピーカのバランスを調整したり、スピーカの組み合わせを選択することもできます。

テレビを見ながら画面フォーマットを調整することができます。

音量の調整したり、消音します

音量の調整と消音はいつでも行なえます。

上下の矢印ボタンを使って音量を上下に調整します。 ^
v

中央部を押すと、音が消えます。 ^
v

矢印のどちらかを押すと、音が復帰します。 ^
v

長時間にわたって大音量での視聴を続けると、聴力を損なう恐れがあります。

スピーカのバランスまたは組み合わせ

テレビに接続されたスピーカの組み合わせはいつでも変更することができます。

ボタンを繰り返し押すことによって、LIST Beo4 のディスプレイに SPEAKER **SPEAKER** を表示します。

ボタンを押してスピーカの組み合わせ 1-3 を選択します。

Beo4 のディスプレイから SPEAKER **EXIT** の表示を削除して、使用している機器の操作に戻ります。

スピーカーの組み合わせ

SPEAKER 1 … テレビ内蔵のスピーカのみ。

SPEAKER 2 … フロントスピーカ2本によるステレオ再生。

SPEAKER 3 … テレビ内蔵のスピーカとフロントスピーカを使用。

画面フォーマット

表示を最適化するために画面のフォーマットを選択します。

ボタンを繰り返し押し、Beo4 のディスプレイにFORMATを表示します。

LIST

FORMAT

このボタンを画面表示を最適化するために押すか、…

GO

…希望する画面フォーマットの番号を押します。

1-3

Format 1を選んだ場合は…

◀◀や▶▶を使ってフォーマットを選択します。

◀◀ ▶▶

Format 1*またはFormat 2*を選んだ場合は…

▲または▼を押して画面全体を上下に移動させます。

▲

▼

ボタンを押してFORMAT機能を終了します。

EXIT

*4:3フォーマットの画面は上下に移動することができません。

選択できる画面フォーマット…

FORMAT 1…標準的なテレビ画面です。このフォーマットには3種類あります：4:3と15:9比率、およびパノラマ(最大表示)。

FORMAT 2…劇場用ワイドスクリーン画面です。チャンネル名や字幕が含まれている放送を表示する場合は、必要に応じて画面を上下に移動させることによってこれらも同時に表示されるようにします。FORMAT 2が自動的に選択される場合もあります。

FORMAT 3…純正16:9ワイドスクリーンに対応した画面です。通常FORMAT 3が自動的に選択されます。自動的に選択されていない場合には、手動でこのフォーマットを選択してください。

画面から映像を一時的に消すには、Beo4のLISTボタンを連続的に押し、ディスプレイにP.MUTEを表示させてからGOを押します。映像を呼び戻す時は、TVなどのソースボタンのどれかを押します。

メニューの概要

右の表には、表示されるメニューとその内容が整理されています。本書の中で、各メニューについて詳しく説明しているページの番号も、併記されています。

TV SETUP	pp. 30	PICTURE	pp. 34
TV		BRIGHTNESS	
CONNECTIONS	pp. 31	CONTRAST	
AV 1		COLOUR	
SOURCE		TINT	
IR SOCKET		HORIZONTAL SIZE	
HDMI		HORIZONTAL POSITION	
AV 2		VERTICAL POSITION	
SOURCE		MENU LANGUAGE	p. 32
IR SOCKET		DANSK	
HDMI		DEUTSCH	
YPbPr		ENGLISH	
AV 3		ESPANOL	
SOURCE		FRANCAIS	
IR SOCKET		ITALIANO	
HDMI		NEDERLANDS	
VGA		SVENSKA	
AV 4			
SOURCE			
IR SOCKET			
HDMI			
SOUND	pp. 34		
VOLUME			
CENTRE			
BALANCE			
BASS			
TREBLE			
LOUDNESS			
POSITION			

テレビ用の拡張画面メニュー システム。網がけになっている項目はオプションとして提供されている追加項目であるため、お持ちのシステムに搭載されていない場合もあります。

Beo4のMENUを押してメイン メニューにアクセスします。GOを押さずに直接メニュー入力画面に進む場合は、対象となる項目に対応したBeo4に配置されている番号のボタンを押します。

高度な操作

本章ではOption 4を使って、接続されているソースの操作方法、テレビをパソコンのモニタとして使用する方法、およびテレビの操作方法について説明します。

日常の使用、4

Beo4リモコンの使い方や画面メニューの呼び出し方、テレビの日常機能の操作方法や音の調整、画面フォーマットの調整などについて説明します。更に、テレビ画面メニューシステムの概要についても説明します。

高度な操作、9

- 接続されている映像機器のBeo4を使った操作、10
- テレビのパソコン用モニタとしての使用、13
- 1つの部屋でのテレビ2台の設置、14
- オーディオシステムを接続して、操作する、16
- リンクルームのBeoVision、18

高度な操作 - セットアップ、21

テレビの取り扱いおよび設置方法、ならびに端子の位置について説明します。テレビとソースの接続方法、ならびに外部機器の追加登録の方法について説明します。初めてテレビをセットアップする方法について説明します。本章では画面と音の設定に関する情報も提供しています。

メンテナンス、33

テレビのクリーニングや、Beo4リモコンの電池交換について説明します。本章ではBeo4リモコンをカスタマイズする方法についての情報も提供されています。

索引、36

Universal Beo4 の操作

Beo4 のどのボタンが、どの機能を操作に対応しているかがわかっている場合は、Peripheral Unit Controller メニューを表示することなく、その機能を直接操作することができます。

外部機器がオンになっている時に...

GO を押したあと、操作したい機能の番号を押します。 **GO**
1 - 9

操作したい機能が振り分けられているカラーボタンを押します。 

GO を押してから ▲ または ▼ を使ってチャンネルを上下にスクロールしながら直接セットアップします。 **GO**
▲
▼

GO を押し続けると、ソースによって番組案内または 'Now/Next' バナーが画面表示されます。 **GO**

外部機器メニューの使用

接続した外部機器をオンにすると、その機器のメニューを Beo4 で操作できるようになります。

外部機器のメニューが表示されている時に...
カーソルを上または下に移動させます。 **▲**
▼

カーソルを左または右に移動させます。 **◀ ▶**

機能を選択して、オンにします。 **GO**
GO

メニューページとチャンネル リストの切り替えをするには、GO を押してから **◀** または **▶** を使用します。 **GO**
◀ ▶

メニューを終了するか、1つ前のメニューに戻ります*。 **STOP**

メニューを終了させ、ラジオなど別のモードを起動したり終了させます。 **EXIT**

接続した外部機器のメニューに、カラーボタンが表示されている場合は、対応する Beo4 のカラーボタンを使います。 

*選んだソースによっては、1つ前のメニューに戻るために STOP ではなく EXIT を 2 度押す必要があります。

リンクルームに設置されている機器の操作

メイン ルームのテレビに接続した外部機器を、リンク ルームのテレビから操作してサウンドを聞くことができます。

メイン ルームのテレビに接続されている外部機器のスイッチをオンにします。 **V MEM**
DVD
DTV

GO を押してから操作したい機能の番号を押します。 **GO**
1 - 9

操作したい機能が振り分けられているカラー ボタンを押します。 

ビデオレコーダやDVDプレーヤの操作

Beo4 を使って機器のスイッチオン、再生の開始と停止、前後へのサーチを行なうことができます。ビデオテープやDVDの取り出しは各機器の本体操作で行なってください。

ビデオレコーダまたはDVDプレーヤのスイッチを入れて再生を開始します。 **V MEM**
DVD

前後にサーチします。 **◀ ▶**

ボタンを押して再生を一時停止します。 **STOP**

ボタンを押して再生を再開するか ... **GO**

... もう1度押すと、再生を完全に終了します。 **STOP**

システムをスタンバイ状態にします。 •

機器によっては、再生が一時停止または中止されたのち、一定の時間が経つとスイッチを切る自動スタンバイ機能が搭載されています。この機能によってオフになった機器は、リモコンのV MEMまたはDVDボタンに続けてTV等の他のソース名のボタンを押すことで、改めてオンにすることができます。

26 ページで説明されている要領でテレビをパソコンに接続すると、テレビをパソコンのモニタとして使用することができます。

重要! パソコンをテレビに接続してモニタとして使用する場合は、テレビやパソコン、およびその他のパソコンに接続されている全ての機器の電源ケーブルが外れていることを確認してからパソコンとテレビを接続します。

パソコンを使用する場合は、パソコンのセットアップ手順で指定されている通りに、接地されているコンセントに接続する必要があります。

パソコンの画面をテレビに表示させる

Beo4 を使ってパソコンの画面をテレビ画面に表示することができます。

このテレビは次の画面解像度をサポートしていません: 60 Hz、480 ピクセル、576 ピクセル、600 ピクセル、720 ピクセル、768 ピクセル。

PC の画面を表示するには …

ボタンを繰り返し押し、Beo4 の **LIST** ディスプレイに PC* を表示させます。

PC

ボタンを押して画面を表示します。 **GO**

パソコンは通常通りに操作できません。

*Beo4 に PC を表示させるためには、この機能を予め Beo4 の機能リストに追加しておく必要があります。詳細情報については 36 ページの 'Beo4 のカスタマイズ' の章を参照ください。

1つの部屋に2台のテレビを置く

すでに Bang & Olufsen のテレビが設置されている部屋に BeoVision 8 を設置すると、Beo4からの信号が両方のテレビに受信されてしまうので、BeoVision 8 の設定を変更する必要があります。こうすることによって両方のテレビが同時に反応しないようにすることができます。

2台のテレビを、1本のリモコンで操作する

テレビを正しく動作させるためには、テレビのオプションを正しく設定する必要があります:

テレビを Option 4 に設定するには...

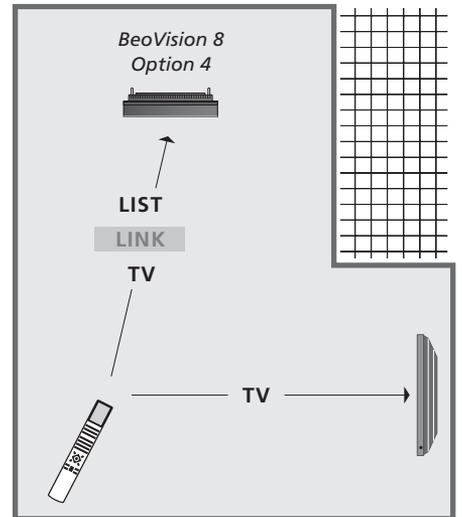
- > Beo4 のスタンバイ ボタンを押し続けながら、LIST を押します。
- > 両方のボタンを離します。
- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4 に OPTION? を表示させてから GO を押します。
- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4 に V.OPT を表示させてから 4 を押します。

Option 4 に設定したテレビを操作するには...

通常であれば、Beo4 の TV といったようなソース名のボタンを押すだけで、選んだソースの音や映像が楽しめます。しかし、テレビを Option 4 に設定している場合には、以下の手順を実施する必要があります:

- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4 に LINK* を表示させます。
- > TV などソース名のボタンを押します。

*Beo4 に LINK を表示させるためには、この機能を予め Beo4 の機能リストに追加しておく必要があります。詳細情報については 36 ページの 'Beo4 のカスタマイズ' の章を参照ください。



文字テキストをテレビに表示するためには、まずテレビを Option 4 に設定しなければなりません。この場合 Beo4 を 'VIDEO 3' にセットアップする必要がありますが、そうすることにより Beo4 経由でテレビで利用できる他のオプションで提供されている機能が制限されてしまいます。詳細情報については 36 ページの 'Beo4 のカスタマイズ' の章を参照ください。

オーディオ システムの接続と操作

このテレビと互換性のある Bang & Olufsen 製オーディオ システムをテレビに接続すると、統合された AV システムが完成します。

オーディオシステムが再生する CD を、テレビのスピーカから出力したり、テレビ番組の音声を、オーディオ システムのスピーカから出力することができるようになります。

この AV システムは、全体を1つの室内に設置するだけでなく、テレビが設置されている部屋とは別の部屋にオーディオ システムを設置したり、オーディオ システムとは別の部屋にスピーカを設置することもできます。

Bang & Olufsen 製オーディオ システムの中にはテレビとの統合がサポートされていないものもあります。

オーディオ システムの接続

MASTER LINK ケーブルを使って、テレビの MASTER LINK 端子を、オーディオシステム側の同じ端子に接続します。

オプション設定

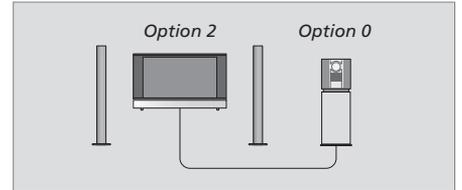
AV システムにテレビをセットアップする場合、適切なオプションでの設定が必要となる場合があります。全システムをスタンバイ状態にします。

テレビのオプション設定

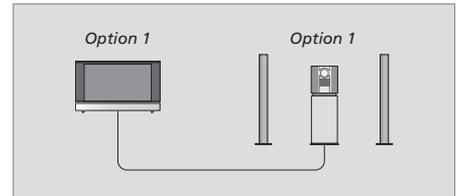
- > Beo4 のスタンバイ ボタンを押し続けながら、LIST を押します。
- > 両方のボタンを離します。
- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4 に OPTION? を表示させてから GO を押します。
- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4 のディスプレイに V.OPT を表示させてから、該当する番号を押します(1 または 2)。

オーディオ システムのオプション設定

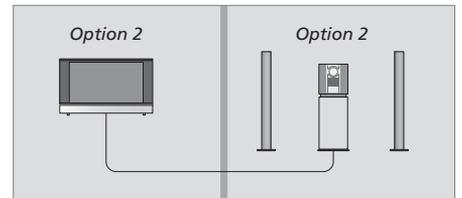
- > 上記の手順を繰り返します。
- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4 のディスプレイに A.OPT を表示させてから、該当する番号を押します(0、1、2、5 または 6)。



同部屋内 - スピーカは全てテレビに接続されています。



テレビとオーディオ システムは同じ部屋に設置されています。



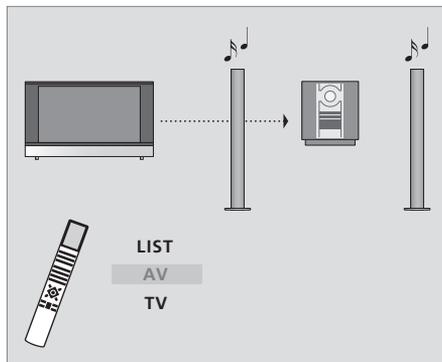
テレビとオーディオ システムはそれぞれ別の部屋に設置されています。

統合されたオーディオ システムの使用

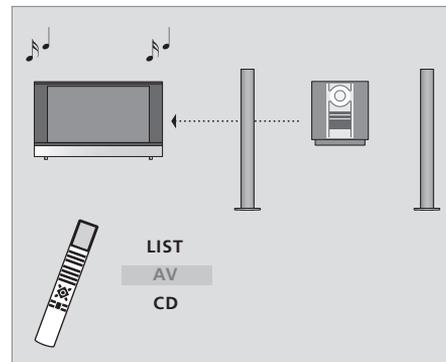
テレビとオーディオシステムの統合が完了すると、ソースに適したスピーカの組み合わせを選択できるようになります。また、ビデオ映像等の音声をオーディオシステムで録音することもできるようになります。

ビデオ映像音声の録音

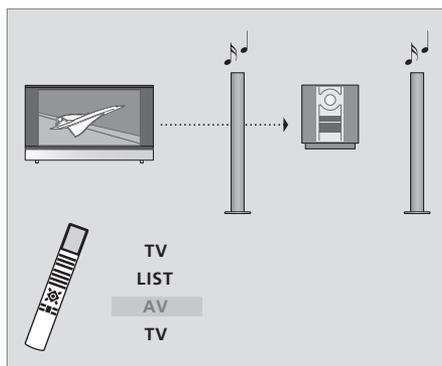
テレビからの音声を、Bang & Olufsen のオーディオシステムのスピーカで聞いている、そのオーディオシステムにテープレコーダが含まれている場合は、テレビの音声をオーディオ テープレコーダに録音することができます。詳しくは、オーディオシステムに付属の取扱説明書を参照してください。



テレビ画面をつけないでテレビの音声をオーディオシステムのスピーカで聞きたい場合は、Beo4 の LIST ボタンを繰り返し押しして AV* を表示させてから TV などの音声を聞きたいソースのボタンを押します。



テレビのスピーカからオーディオシステムの音声を聞く場合は、LIST ボタンを繰り返し押しして AV* を表示させてから、CD などの聞きたいソース名のボタンを押します。



画面を表示しているテレビの音声をオーディオシステムのスピーカで聞く時は、まず TV を押してから LIST ボタンを繰り返し押しして AV* を表示させ、もう1度 TV を押します。

*注意! Beo4 のディスプレイに AV を表示させるためには、この機能を予め Beo4 の機能リストに追加しておく必要があります。更なる情報については、テレビの取り扱い説明書および本書の 'Beo4 のカスタマイズ' の章を参照。

リンク ルームに設置されたBeoVision

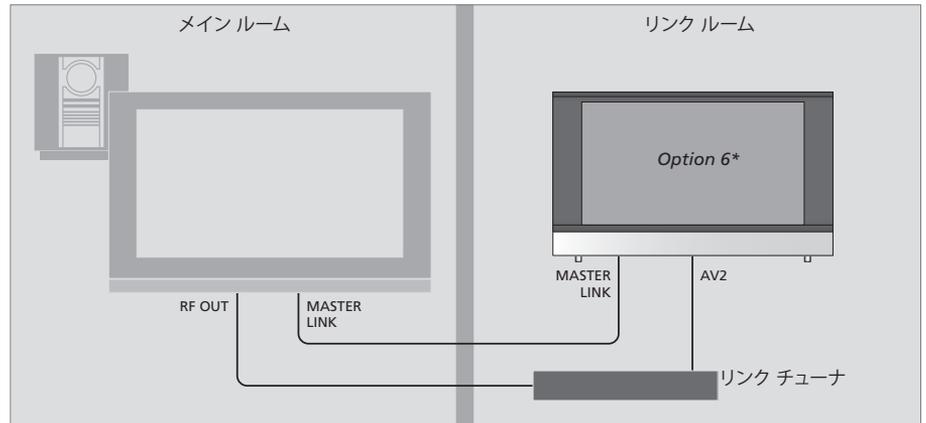
リンク ルームに設置されているテレビを使用する場合、テレビを通して接続されているシステム全てを操作することができます。

システム全体を正しく動作させるためには、メイン ルームのシステムと接続する前に、リンク ルームに置いたテレビに正しいオプション設定を行なう必要があります。

リンク ルームに設置されたテレビの接続は、次の手順で実行してください:

- 1 リンク ルームのテレビの電源を接続します。
- 2 Beo4 リモコンを使ってリンク ルームのテレビをOption 6に設定します。
- 3 リンク ルームのテレビの電源を外します。
- 4 所定のリンク接続を行ないます。
- 5 リンク ルームのテレビを再び電源に接続します。

オプション設定



リンク ルームのテレビの適正なオプション設定…

- > ボタンを押し続けながらLISTを押します。
- > 両方のボタンを離します。
- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4にOPTION?を表示させてからGOを押します。
- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4にV.OPTを表示させてから6を押します。

他の製品が、すでに接続されているリンク ルームの中にテレビを設置する場合は、そのテレビをOption 5に設定する必要があります。メイン ルームから映像ソースの音声や画面の両方をリンク ルームに設置されているテレビに供給するためには、外部チューナが必要になります。

リンク ルームでのTimer Playの使用*

テレビがリンク ルームに設置されている場合、メイン ルームに設置されているシステムをTimer Playのプログラムに含めることができます。

テレビをTimer Playプログラムの一部に構成するためには…

- > TVを押してテレビのスイッチを入れます。
- > MENUを押してTV SETUPメニューを表示してから、▼を押してPLAY TIMERを強調表示させます。
- > GOを押して、PLAY TIMERメニューを表示します。TIMER ON/OFFが既に強調された状態で表示されます。
- > ◀または▶を押して、ONを表示させます。
- > GOを押して、設定を保存します。

*注意！ お使いのBeoVision 8がTimer Play機能のプログラミングが可能なビデオまたはオーディオに接続されている場合、Timer PlayをBeoVision 8で実行することができます。

リンク ルームでの操作

Beo4 リモコンを使ってリンク ルームから接続されたシステムを操作することができます。

他の部屋に置かれたソースを操作するには...

- > 使用したいソースのボタンを押して、選択されたソースを通常通り操作します。

メイン ルームに設置されているソースの操作 ...

- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4 に LINK* を表示させます。
- > 使用したいソースのボタンを押して、ソースを通常通り操作します。

メイン ルームに設置されているビデオ ソースのオーディオ モードをつける場合は、LINK の代わりに AVV が表示されるまで LIST を連続して押します。次に使用したいソースのボタンを押して、ソースを通常通りに操作します。

両方の部屋に設置されているリンク ルームのソースの操作 ...

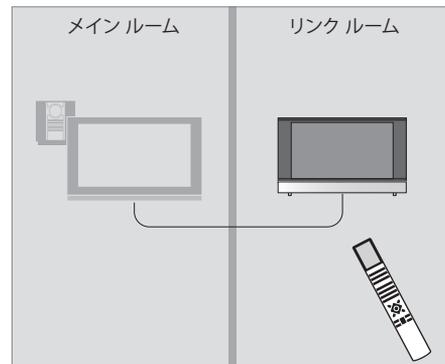
- > 使用したいソースのボタンを押して、ソースを通常通り操作します。

リンク ルームで、ステレオの聞くには ...

メインルームにあるセット トップ ボックスなどの映像ソースからは通常リンク ルームにモノラルの信号の音声を送られます。ステレオ再生を選択することもできます：

- > DTV を押してテレビのスイッチを入れます。
- > LIST ボタンを何回か押して、Beo4 に AV* を表示させます。
- > DTV を押してメイン ルームのシステムに接続されているセット トップ ボックスなどのソースを選択します。

この機能の使用中はメイン ルームにある他のソースの音声を他のリンク ルームに供給することはできません。ステレオでの音声は、テレビが Option 6 に設定されている場合のみ提供されます。



*Beo4 に LINK、AV および AVV を表示させるためには、予めこれらの機能を Beo4 の機能リストに追加しておく必要があります。詳細については 'Beo4 のカスタマイズ' の章を参照参照ください。

設置 - セットアップ

本章では、テレビの設置と接続方法の説明が提供されています。端子パネルの概要についても説明があります。

テレビを設置される際には次の手順に従って実施されることをお勧めします:

- テレビの開梱。
- テレビの設置に適切な環境を検討します。
- テレビは指定されたスタンドまたはブラケットに搭載します。
- テレビを設置します。
- ケーブルやスピーカ等の外部機器を接続します。

それぞれの手順の詳細については、次ページ以降で説明があります。

本章では初回の設定や画面および音といったような調整可能な項目の設定手順についても説明します。

日常の使用、4

Beo4 リモコンの使い方や画面メニューの呼び出し方、テレビの日常機能の操作方法や音の調整、画面フォーマットの調整などについて説明します。更に、テレビ画面メニューシステムの概要についても説明します。

高度な操作、9

接続されているソースの操作方法、パソコン画面をテレビに表示するための呼び出し方、Option 4 でのテレビの操作方法について説明します。このテレビにオーディオシステムを接続し、統合された AV システムとして使用する方法を説明します。また、オーディオシステムの操作方法やリンク ルームでのテレビの操作方法についても説明します。

高度な操作 - セットアップ、21

- テレビのセットアップ、22
- カメラおよびヘッドホン端子、24
- 接続パネル、25
- 外部機器の追加接続、26
- 初めてのテレビのセットアップ、27
- 追加した映像機器の登録、28
- 画面と音声設定の調整、30
- メニュー言語の選択、32

メンテナンス、33

テレビのクリーニングや、Beo4 リモコンの電池交換について説明します。本章では Beo4 リモコンをカスタマイズする方法についての情報も提供されています。

索引、36

テレビのセットアップ

テレビの背面におけるケーブルの固定や配線に関する情報については、このページを参照ください。

端子パネルに関する更なる情報については 25 ページを参照ください。

テレビの取り扱い

テレビは直射日光やスポットライト等の人口照明の光が直接あたるような場所には配置しないでください。リモコン信号の受信感度が低下する可能性があります。また、画面が過熱すると画面上に黒い点が現れることがあります。このような点はテレビが常温に戻ると消えます。

事故や怪我を避けるためにも、テレビで使用するスタンドやブラケットは Bang & Olufsen 認定品に限定してください。

テレビの設置と接続は必ず本章の説明に従って実施してください。

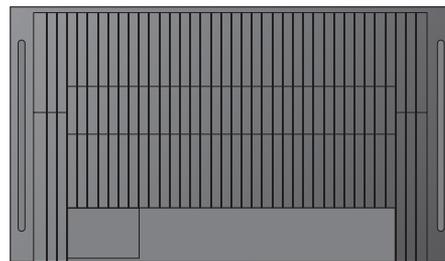
このテレビは乾燥した家庭における、室内に限定した使用を前提に設計されているものです。気温が 10~40° C (50~105° F) の範囲で使用します。

テレビの上には物を置かないでください。

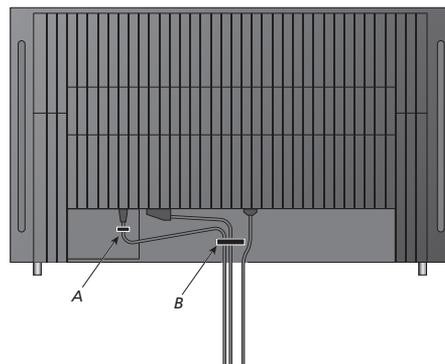
テレビは必ずしっかりと、安定した平面の上に設置してください。

テレビは分解しないでください。そのような作業は専門の技術者にお任せください。

このテレビは使用していない時にも常にスタンバイ状態で待機するように設計されています。リモコン操作をするためにも、テレビの電源を切らないでおく必要があります。このテレビの電源を完全に遮断するためには電源ケーブルをコンセントから抜く必要があります。



接続パネルのカバーを外すためには、まず最初にカバーを手前に引き出してから底方面に下ろすと外れます。テレビがビデオ スタンドに設置されている場合も同様です。



重要! 安全のため、電源ケーブルは、必ず付属のケーブル ストリップ (A) で固定してください。全てのケーブルをケーブルストリップ (B) に通す必要があります。セットアップに VGA 接続が含まれる場合、VGA ケーブルはケーブル ストリップ (B) に通しません。その代わりに VGA プラグに付属している 2 本のネジを使って端子に固定します。

テレビの接続

テレビの電源を接続する前に、外部チューナを接続しなければなりません。21ピン ケーブル、アダプタ、その他の所定のケーブルが揃っていることを確認して、機器をそれぞれ右の図の通りに接続します。

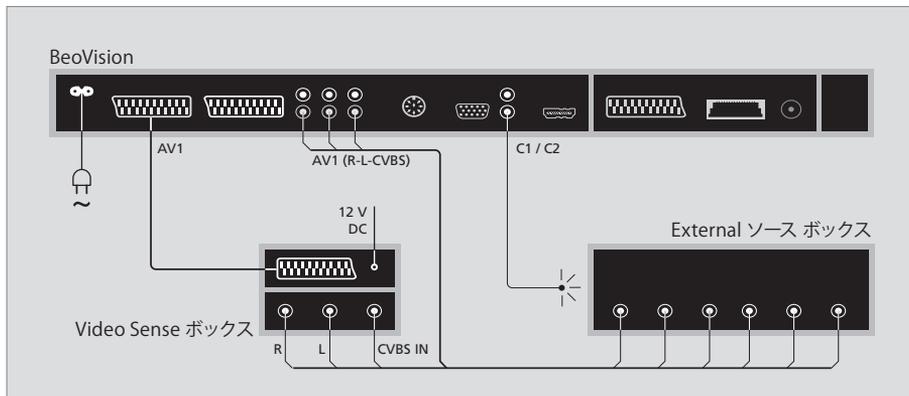
外部チューナに付属するリモコンを使用するためには、チューナの IR 受光部が完全にふさがらないようにします。

電源接続

テレビを壁のコンセントに接続します。側面の接続パネルにある「~」ソケットを使用します。

スピーカやその他の機器をテレビに接続する場合は、この時点ではまだ電源を接続してはいけません！

付属の電源ケーブルが破損すると、テレビの画質が損なわれます！



自動スタンバイとは...

CONNECTIONSメニューでソースの登録を終えると、ソースの'AUTO STANDBY'時刻を設定することができます。これにより接続されたソースが自動的に'スタンバイ'状態になるように選択することができます。

次のオプションから選択できます：

AFTER 0 MIN … 他の機器を選択すると同時に、そのソースが自動的にスタンバイになります。

AFTER 30 MIN … 他の機器を選択してから30分後に、そのソースがスタンバイになります。

AT TV STANDBY … テレビをスタンバイにすると、そのソースもスタンバイになります。

NEVER … ソースが自動的にスタンバイになることはありません。

FOLLOW TV … テレビをオンにするとそのソースもオンになり、テレビをスタンバイにするとそのソースもスタンバイになります。

それぞれのソースは各機器に付属する説明書等の手順に従ってセットアップしてください。

*30分過ぎる前にテレビをスタンバイにすると、そのソースもスタンバイになります。

Camera (カメラ) および Headphones (ヘッドホン) 端子

ヘッドホンを接続してテレビの番組を聴いたり、ビデオカメラを接続してテレビでホームムービーを視聴することができます。ビデオレコーダが接続されている場合は、ビデオカメラの映像をビデオテープにダビングすることができます。

一時的に接続する機器用の端子

PHONES

PHONES 端子にはステレオヘッドホンを接続することができます。音量を調整すると、テレビのスピーカとヘッドホンの両方の音量が変わります。消音はテレビのスピーカのみにも適用します。

これらの端子はビデオカメラの接続に使用します：

R-L

オーディオ (左右それぞれの音声チャンネル) 接続用です。

VIDEO

映像信号を接続します。

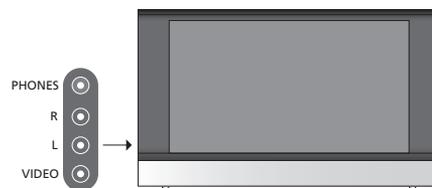
デジタル写真をテレビ画面に表示します

撮影したデジタル写真をテレビ画面に表示するためには、デジタルカメラを接続してテレビのスイッチを入れます。テレビは、カメラからの信号を自動的に認識して、写真を画面に表示します。

カメラからの信号がオフになっていた場合は…

> LIST ボタンを何回か押して、Beo4 に CAMERA* を表示させてから GO を押します。

*Beo4 に CAMERA を表示させるためには、この機能を予め Beo4 の機能リストに追加しておく必要があります。詳細情報については 36 ページの 'Beo4 のカスタマイズ' の章を参照ください。



ビデオカメラのビデオ映像の表示とダビング

テレビにビデオレコーダが接続されている場合は、ビデオカメラを接続すると録画されている映像をビデオテープにダビングすることができます。

ビデオカメラからビデオをダビングするには…

- > ビデオカメラをテレビに接続してビデオカメラからビデオの再生を開始します。テレビは信号を自動的に認識して、映像を画面上に表示します。
- > RECORD を 2 度押してビデオのダビングを開始します。

ビデオカメラの映像をダビングしている最中に他のソースに切り替えたり、テレビのスイッチを切るとダビングに支障をきたします。ダビング中はテレビ番組を表示することはできません。

このテレビの端子パネルには信号入力用のケーブル、ビデオレコーダやDVDプレーヤなど様々な外部機器を接続することができます。

AV端子は主に追加機器を接続するための端子です。これらの端子に接続する機器は全てCONNECTIONSメニューで登録しなければなりません。更なる情報については‘テレビの初めてのセットアップ’の章(第30ページ)を参照ください。



~

電源ケーブルを接続します。

AV 1*

主にセットトップボックスやDVDレコーダといったような外部機器を接続するための21ピン端子です。

AV 2 / Y - Pb - Pr

主にDVDプレーヤやセットトップボックス、レコーダといったような外部機器を追加接続したり、リンクチューナを接続するための21ピン端子です。

AV 3

R - L: 左右のライン出力(オーディオ)。

VIDEO: ビデオ映像信号。

AV 3 - VGA

外部パソコンからのアナログ系画像データを受信するためのVGA接続。次の画面解像度をサポートしています: 60 Hz、480ピクセル、576ピクセル、600ピクセル、720ピクセル、768ピクセル。

AV 4

その他の機器用の21ピンAV接続用端子です。

POWER LINK

Bang & Olufsen外部スピーカの接続用です。接続したスピーカにPower Link端子が1個しかない場合は、Power Linkスプリッターを使う必要があります。

C1 - C2

または、AV端子に接続されている外部機器のIR制御信号用です。

HDMI

(ハイビジョンマルチメディアインタフェース) AV端子と組み合わせて使用する必要があります。HDMI出力をもったソースやパソコンの接続用です。

MASTER LINK

対応しているBang & Olufsen製のオーディオシステムを接続します。この端子は家中にサウンド供給をするBeoLinkシステムでも使用します。

MODULATOR

本セットアップでは使用しません。

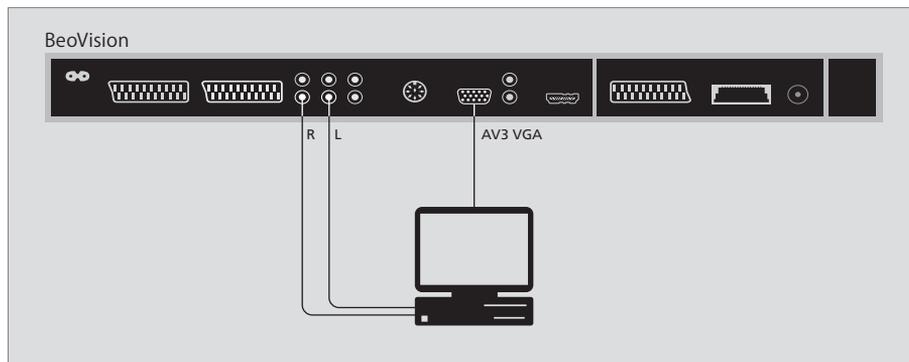
*注意! 機器をAV1、AV2およびAV4端子に接続するためにはアダプタが必要になります。

外部機器の追加接続

テレビをパソコンに接続してモニタとして使用することができます。

接続する機器は全て CONNECTIONS メニューで登録されていることを確認します。詳しくは、28 ページの「各種映像機器の登録」をご覧ください。

パソコンの接続



テレビとパソコン、その他の機器の電源ケーブルを外します。

所定のケーブルを使ってパソコンのVGA出力端子とテレビのVGA入力端子を接続します。

パソコンの音声を接続したテレビのスピーカから出力する場合は、所定のケーブルを使ってパソコンの音声出力端子とテレビのR-L端子を接続します。

テレビとパソコン、その他の機器に電源ケーブルを再度接続します。

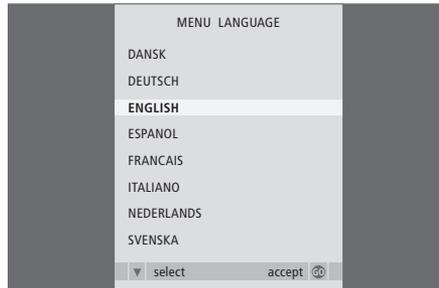
重要! テレビをパソコンに接続してモニタとして使用する場合は、テレビやパソコン、およびその他全ての機器の電源ケーブルが外れていることを確認してからパソコンとテレビを接続します。

更に、パソコンはパソコンのセットアップ手順で指定されている通りに、接地されているコンセンに接続する必要があります。

この手順はテレビを初めて電源につないでスイッチをオンにした際に限って有効になる手順です。

メニュー言語を選択して、接続されている追加機器を全て登録しなければなりません。

メニュー言語の選択

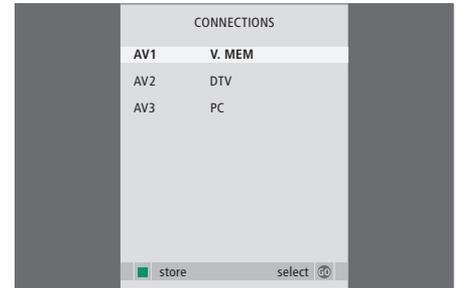


テレビのスイッチをはじめてオンにする際に全てのメニューの表示で使用する言語を選択しなければなりません。

メニュー言語セットアップが表示されます。後日メニュー言語を変更したい場合には、TV SETUPメニューのMENU LANGUAGE項目を画面上に呼び出してセットアップ内容を変更することができます。

- > TVを押してテレビのスイッチを入れます。言語メニューが表示されます。
- > 必要に応じて▲または▼を押して表示されている言語をスクロールします。
- > GOを押すと、選択が保存されます。

追加した機器の登録



テレビに接続されている追加機器を登録する必要があります。

CONNECTIONSメニューが表示されたら…

- > ▲または▼を押して、以下の端子群のいずれかを選びます: AV1、AV2、AV3およびAV4。
- > GOを押すと、選択されている端子群に接続されている外部機器を登録することができます。
- > ▲または▼を押して端子群をスクロールします。
- > ◀または▶を押して、接続されている機器を強調表示された端子に登録します。
- > Press GOを押して他の端子群を選択します。
- > 設定が完了したら緑色のボタンを押して設定内容のセットアップを保存します。

追加した映像機器の登録

テレビに映像機器を追加接続する場合、CONNECTIONSメニューを使ってその機器を登録する必要があります。

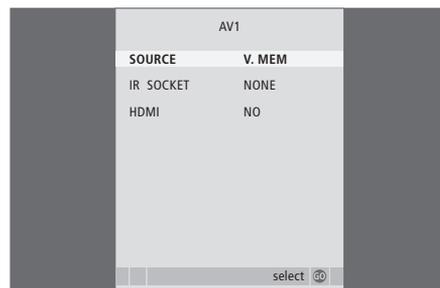
テレビの最初のセットアップを実施すると、画面にCONNECTIONSメニューが自動的に表示され、ここでテレビに接続されている機器の登録を実施することができます。後日、常に接続しておきたい機器を新たに追加する場合は、その機器もCONNECTIONSメニューから登録する必要があります。

各種の機器を、どの端子にどう接続するかについては、これまでのページおよび25ページの「端子パネル」の章をご覧ください。

接続されている機器は？

テレビに接続された機器を登録しておく、その機器のスイッチをBeo4リモコンを使ってオンにすることができます。

- > TVを押してテレビのスイッチを入れます。
- > MENUを押してTV SETUPメニューを表示します。
- > ▼を押してCONNECTIONSを強調表示させます。
- > GOを押してCONNECTIONSメニューを表示します。
- > ▲ または ▼ を押して端子の選択をします：AV1、AV2、AV3およびAV4。
- > GOを押すと、選択されている端子に接続されている機器を登録することができます。
- > ▲ または ▼ を押して設定項目をスクロールします。
- > ◀ または ▶ を押して、接続されている機器を強調表示された端子に登録します。
- > GOを押して設定を保存して次のAV端子を選択できます。
- > 設定が完了したらSTOPを押して前のメニューに戻るか、EXITを押して全てのメニューを終了します。



テレビに接続した映像機器を追加接続した場合、システムに対して機器が接続されたことを「伝え」なければなりません。

CONNECTIONS メニューの内容は …

AV 1

- TV … 接続されたソースがテレビとして登録されている場合。
- DTV … 接続されたソースがデジタル テレビとして登録されている場合。
- DVD … 接続されたソースがDVDプレーヤとして登録されている場合。
- DVD … 接続されたソースがBang & Olufsen 製 DVD プレーヤとして登録されている場合。
- V.MEM … 接続されたソースがレコーダとして登録されている場合。
- V.AUX … 接続されたソースがV.AUXとして登録されている場合。
- NONE …何も接続されていない場合。
- IR SOCKET … 接続された機器がIR 経由でこの端子に接続されている場合、IR コントローラが接続されている端子を選択します： C1 または C2。
- HDMI … この AV 端子に接続されているソースが HDMI 端子にも接続されている場合は YES を選択し、その他の場合は NO を選択します。

AV 2

- TV … 接続されたソースがテレビとして登録されている場合。
- DTV … 接続されたソースがデジタル テレビとして登録されている場合。
- DVD … 接続されたソースがDVDプレーヤとして登録されている場合。
- DVD … 接続されたソースがBang & Olufsen 製 DVD プレーヤとして登録されている場合。
- V.MEM … 接続されたソースがレコーダとして登録されている場合。
- V.AUX … 接続されたソースがV.AUXとして登録されている場合。
- LINK … テレビがリンク ルームに設置されている場合は、メイン ルームにあるビデオ映像ソースの音声と画面を表示します。
- NONE …何も接続されていない場合。
- IR SOCKET … 接続された機器がIR 経由でこの端子に接続されている場合、IR コントローラが接続されている端子を選択します： C1 または C2。
- HDMI … この AV 端子に接続されているソースが HDMI 端子にも接続されている場合は YES を選択し、その他の場合は NO を選択します。
- YPbPr … YPbPr 端子経由でテレビに接続されている機器があるかどうかを示します。選択できるオプションは YES または NO です

AV 3

- TV … 接続されたソースがテレビとして登録されている場合。
- DTV … 接続されたソースがデジタル テレビとして登録されている場合。
- DVD … 接続されたソースがDVDプレーヤとして登録されている場合。
- PC … BeoMedia が接続されている場合。
- PC … パソコンが接続されている場合。
- V.AUX … 接続されたソースがV.AUXとして登録されている場合。
- NONE …何も接続されていない場合。
- IR SOCKET … 接続された機器がIR 経由でこの端子に接続されている場合、IR コントローラが接続されている端子を選択します： C1 または C2。
- HDMI … この AV 端子に接続されているソースが HDMI 端子にも接続されている場合は YES を選択し、その他の場合は NO を選択します。
- VGA … テレビに VGA 端子経由でハイビジョンビデオ ソースまたはパソコンが接続されているかどうかを示します。選択できるオプションは YES または NO です。

AV 4

- TV … 接続されたソースがテレビとして登録されている場合。
- DTV … 接続されたソースがデジタル テレビとして登録されている場合。
- DVD … 接続されたソースがDVDプレーヤとして登録されている場合。
- DVD … 接続されたソースがBang & Olufsen 製 DVD プレーヤとして登録されている場合。
- V.MEM … 接続されたソースがレコーダとして登録されている場合。
- V.AUX … 接続されたソースがV.AUXとして登録されている場合。
- NONE …何も接続されていない場合。
- IR SOCKET … 接続された機器がIR 経由でこの端子に接続されている場合、IR コントローラが接続されている端子を選択します： C1 または C2。
- HDMI … この AV 端子に接続されているソースが HDMI 端子にも接続されている場合は YES を選択し、その他の場合は NO を選択します。



セットトップボックスが接続されている場合、CONNECTIONSメニューでSTBを選択すると、テレビ画面に表示されるリストから該当するセットトップボックスを選択するようにプロンプトがあります。

画面と音設定の調整

テレビの画面と音設定はほとんどの視聴環境に適合するように工場出荷時に中間の位置に設定してあります。もちろん、お好みに合わせて、それぞれの設定を変更することができます。

画面の明度、色彩、コントラストが調整できます。音設定には、音量、低音、高音等が含まれます。

変更した画面および音設定はテレビのスイッチをオフにするまで一時的に保存されますが、恒久的な設定として保存することもできます。

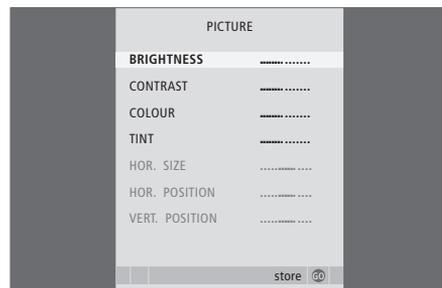
画面フォーマットの変更に関する情報については本書の7ページを参照ください。

明度、色彩、コントラストの調整

PICTURE メニューで画面設定の調整ができます。一時的な調整は、テレビをオフにすると元の設定に戻ります。

- > TV を押してテレビのスイッチを入れます。
- > MENU を押して TV SETUP メニューを表示してから、▼ を押して PICTURE を強調表示させます。
- > GO を押し、PICTURE メニューを呼び出します。
- > ▲ または ▼ を押して、次のメニュー項目に移ります。
- > ◀ または ▶ を使って数値を調整します。
- > EXIT を押してテレビをオフにするまで新しい設定を一時的に保存するか、 …
- > … press GO を押して設定を恒久的に保存します。

画面から映像を一時的に消すには、Beo4 の LIST ボタンを連続的に押してディスプレイに P.MUTE を表示させてから GO を押します。画面等を復帰させるには、TV などのソース ボタンのどれかを押します。



PICTURE メニューの内容は …

- BRIGHTNESS … 画面の明度を調整します。
 - CONTRAST … 画面のコントラストレベルを調整します。
 - COLOUR … 画面色彩の濃度を調整します。
 - TINT … 受信しているチャンネルの、色合いやニュアンスを調整します。NTSC 信号を使うビデオ機器のみで使用できます。
- パソコン等のソースが VGA 端子で接続されている場合は、次のオプションが表示されます …
- HOR. SIZE … 画面の幅を調整します。
 - HOR. POSITION … 画面の水平位置を調整します。
 - VERT. POSITION … 画面の垂直位置を調整します。

音量、低音、高音の設定を変更します

音設定の調整はSOUND SETUPメニュー経由で実施します。一時的な調整は、テレビをオフにすると元の設定に戻ります。

- > TVを押してテレビのスイッチを入れます。
- > MENUを押してTV SETUPメニューを表示してから、▼を押してSOUNDを強調表示させます。
- > GOを押して、SOUNDメニューを呼び出します。
- > ▲または▼を押して、次のメニュー項目に移ります。
- > ◀または▶を押して数値を調整したり、設定を選択します。
- > EXITを押してテレビをオフにするまで新しい設定を一時的に保存するか …
- > … press GOを押して設定を恒久的に保存します。

SOUND SETUP/SOUND ADJUSTMENTメニューには…

VOLUME … テレビのスイッチをオンにした際の音量を調整します。

(CENTRE) … 外部スピーカがテレビに接続されている場合のみ提供されます。外部スピーカと内蔵スピーカのバランスを調整します。

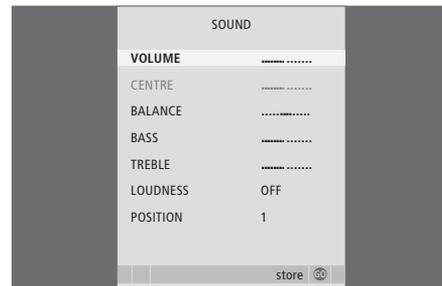
BALANCE … スピーカ間のバランスを調整します。

BASS … 低音のレベルを調整します。

TREBLE … 高音のレベルを調整します。

LOUDNESS … ラウドネス機能は高域および低域の周波数を強調することによって、その領域で鈍る人間の耳の感度を補います。高域と低域が強調されるので、小音量時により迫力のあるサウンドが得られます。LOUDNESSはONまたはOFFに設定することができます。

POSITION … テレビが部屋の隅や壁のすぐ前に置かれている場合は、広い空間の中央に置かれた場合と比較してより強めな低音が出力されます。この低音の過剰な出力を取り除くためにはPOSITION設定で適正な選択をする必要があります。テレビが部屋のコーナーや壁のすぐ前に置かれている場合は、POSITION 2を選択します。テレビが広い空間の中央に置かれている場合はPOSITION 1を選択します。



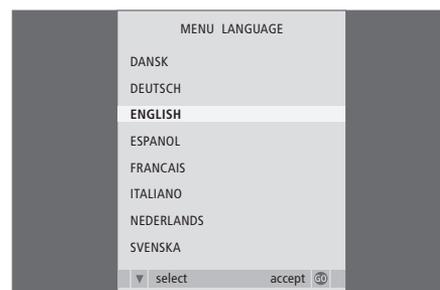
メニュー言語の選択

このテレビの初めてのセットアップで設定したメニュー言語はいつでも変更することができます。

メニュー言語が選択されると、メニューおよび表示されるメッセージは全てその言語で表示されます。

テレビ画面上のメニューの言語はTV SETUPメニューで選択することができます。言語をスクロールすると、画面で表示されている言語が変化します。

- > TVを押してテレビのスイッチを入れます。
- > MENUを押してTV SETUPメニューを表示してから、▼を押してMENU LANGUAGEを強調表示させます。
- > GOを押し、MENU LANGUAGEメニューを呼び出します。
- > ▼または▲を押して、次の言語に移ります。
- > GOを押すと、その項目が選択されます。
- > STOPを押して前のメニューに戻るか、EXITを押して全てのメニューを直接終了させます。



メンテナンス

テレビのクリーニングといったような日常的なメンテナンスはおお客様ご自身にお願いしております。右の説明に従って、実行してください。定期的なメンテナンスにつきましては、Bang & Olufsen 販売店にご連絡ください。

クリーニング

テレビ、スタンドおよび壁掛けブラケットのクリーニングにはアルコールなどの溶剤は絶対に使わないでください。

キャビネット表面

ホコリなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。油污れやしつこい汚れなどは、台所用等のマイルドな洗剤を数滴だけ混ぜた水にケバのない布を浸し、その布をよく絞って拭き取ってください。

フロントスピーカーは掃除機に柔らかいブラシノズルを取り付けて、吸引力を最低にして掃除してください。

画面

画面を掃除する場合は、マイルドな窓用のクリーニング液（アルコールを含まないもの）を使ってください。画面の性能を最適な状態に保つためには、ガラス面の上に痕跡を一切残さないようにしてください。

Beo4

Beo4 リモコンの表面のクリーニングには、柔らかくケバのない布をよく絞って使ってください。

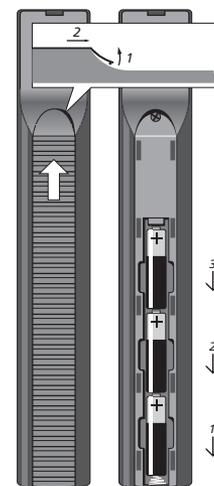
Beo4 の電池交換

Beo4 のディスプレイに BATTERY が表示されたら、電池を交換する必要があります。

Beo4 では電池を 3 本使用しています。アルカリ電池（1.5V 単四電池）の使用をお勧めします。本ページに掲載されている要領で電池を交換します。蓋がしまるまで電池の上を指で押さえておきます。

電池の交換が完了したら、TV が表示されるまで約 10 秒かかります。これでリモコンの準備完了です。

直射日光の当たる場所や熱源のそばなどに、電池を放置することは絶対にやめてください。



Beo4 の設定変更

Beo4 のボタンを使って多くのテレビ機能を直接リモコン操作することができます。Beo4 ディスプレイを活用することによって更に多くの機能にアクセスすることができます。

Beo4 にソース (テレビ、ラジオ、その他) が表示されている場合、LIST ボタンを押してディスプレイの拡張機能を呼び出すことによって、拡張ボタンの要領でソースを操作することができます。テレビに接続されている追加機器のスイッチを入れることもできます。

テレビに最適になるように Beo4 をカスタマイズすることが可能で、拡張機能の表示順序も変更することができます。

Beo4 には Bang & Olufsen 全製品の高度な機能がすべてリスト化されて保存されています。ただし、Beo4 のディスプレイで表示できる拡張機能のうち、操作できるものは該当するテレビに対応した機能に限定されます。

Beo4 のセットアップ

Beo4 は初期設定で BeoVision 8 との使用にセットアップされています。尚、新たに Beo4 を購入してテレビ用にセットアップすることもできます。

Standby ボタンを押し続けながら •

ボタンを押して Beo4 のセットアップ機能を表示します。 **LIST**

両方のボタンから指を離します。ディスプレイに ADD? が表示されます

ADD?

ボタンを押し続けて Beo4 に CONFIG? を表示します。 **LIST**

CONFIG?

GO を押すと、構成の種類を選択することができます。 **GO**

ボタンを繰り返し押して、Beo4 のディスプレイに VIDEO? を表示させます。 **LIST**

VIDEO?

GO を押すと、映像関連の構成にアクセスすることができます。 **GO**

ボタンを繰り返し押して、Beo4* に VIDEO 2 を表示させます。 **LIST**

VIDEO 2

GO を押すと、構成が保存されます。 **GO**

STORED が表示され、構成情報が保存されたことを示します。Beo4 のセットアップ機能は自動的に終了します。 **STORED**

*テレビが Option 4 に設定されている場合は、'VIDEO 3' を選択します。

'ボタン'の追加

Beo4 のリストに新しい機能を追加した場合、その機能に対応する 'ボタン' をディスプレイで表示することができます。

Standby ボタンを押し続けながら •

ボタンを押して Beo4 のセットアップ機能を表示します。 **LIST**

両方のボタンから指を離します。ディスプレイに ADD? が表示されます

ADD?

ボタンを押して、追加するために提供されている 'ボタン' のリストを表示します。最初の 'ボタン' が点滅しながら表示されます。 **GO**

追加用 'ボタン' のリストをスクロールするためにはボタンを押します。 ▲ ▼

ボタンを押して表示されている 'ボタン' をリスト内の現在の位置、または先頭に配置するか ... **GO**

... ボタンを押して 'ボタン' をリスト内の特定の位置に挿入します。 **1 - 9**

ADDED が表示され、'ボタン' が追加されたことを示します。Beo4 のセットアップ機能は自動的に終了します。 **ADDED**

追加'ボタン'の移動

LISTを押したとき表示される追加'ボタン'の順序を変更することができます。

Standby ボタンを押し続けながら

ボタンを押して Beo4 のセットアップ機能を表示します。 **LIST**

両方のボタンから指を離します。ディスプレイに ADD? が表示されます。

ADD?

LIST を何回か押し、MOVE? を表示させます。

LIST

MOVE?

ボタンを押して追加'ボタン'を表示します。最初の'ボタン'が表示されます。

GO

ボタンを押して追加'ボタン'のリストをスクロールします。

▲

▼

ボタンを押して表示されている'ボタン'のリストの先頭に移動するか ...

GO

... ボタンを押して'ボタン'をリスト中の特定位置に配置します。

1-9

MOVED が表示され、'ボタン'が移動されたことを示します。Beo4 のセットアップ機能は自動的に終了します。

MOVED

追加'ボタン'の削除

LIST を押すと表示される追加'ボタン'をリストから削除することができます。

Standby ボタンを押し続けながら

ボタンを押して Beo4 のセットアップ機能を表示します。 **LIST**

両方のボタンから指を離します。ディスプレイに ADD? が表示されます。

ADD?

LIST を何回か押し、REMOVE? を表示させます。

LIST

REMOVE?

ボタンを押して追加'ボタン'を表示します。最初の'ボタン'が表示されます。

GO

ボタンを押して追加'ボタン'のリストをスクロールします。

▲

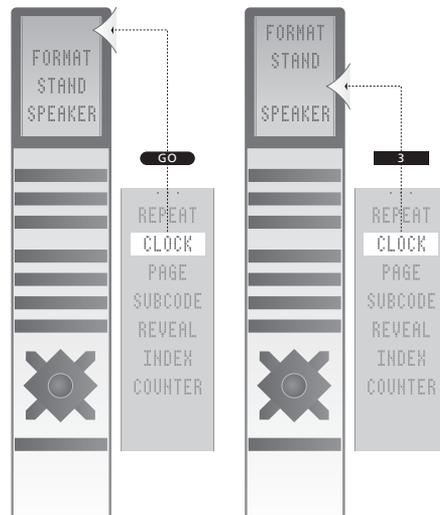
▼

ボタンを押して'ボタン'を表示されているリストから削除します。

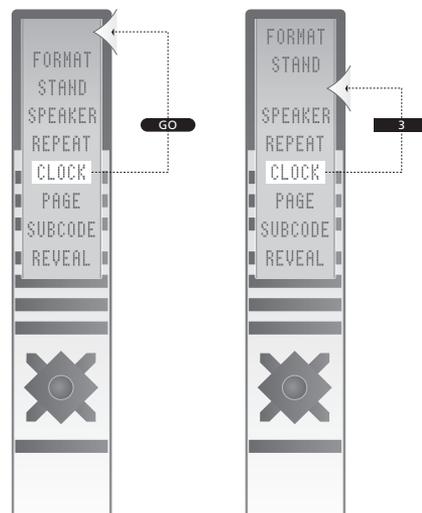
GO

REMOVED が表示され、'ボタン'が削除されたことを示します。Beo4 のセットアップ機能は自動的に終了します。

REMOVED



Beo4 に追加'ボタン'を追加すると、そのボタンは表示リストの先頭、または特定の位置に表示されます。



追加'ボタン'は表示リストの先頭、または特定の位置に移動することができます。

索引

Beo4 リモコン

Beo4 リストへの'ボタン'の追加、34
Beo4 の電池交換、33
Beo4 のクリーニング、33
Beo4 の構成、34
Beo4 のカスタマイズ、34
テレビと Beo4 リモコンの紹介、4
追加'ボタン'の移動、35
Beo4 リストからの'ボタン'の削除、35
Beo4 の電池交換、33
Beo4 の使用、4

BeoLink

リンクルールの BeoVision、18
オーディオ システムの接続と操作、16
オーディオ システムの接続、16
リンクルールでの操作、19
オプション設定、18
統合された AV システムの使用、17

Camera

カメラの接続、24
ビデオ カメラからビデオテープへのダビング、24

パソコンのモニタ

画面の調整、30
パソコンの画面表示、13
パソコンの接続、26

接続

接続された機器、23
ヘッドホン、24
スピーカ、25
電源の接続、23
追加した映像機器の登録、28
端子パネル、25
一時的に使う機器のための端子、24

連絡先

Bang & Olufsen の連絡先、39

ディスプレイとメニュー

情報とメニューの表示、5
メニューの概要、8

DVD

DVD プレーヤの使用、12

初回のセットアップ

初回のセットアップ手順、27

Format

画面フォーマットの変更、7

ヘッドホン

ヘッドホンの接続、24

言語

メニュー言語の選択、32
初回のセットアップ手順 - メニュー言語の選択、27

スピーカ

スピーカのバランスまたは組み合わせの変更、6
スピーカの接続、25
音調整、31

メンテナンス

Beo4の電池交換、33
テレビの取り扱い、22
テレビのメンテナンス、33
画面、33

Peripheral Unit Controller

外部機器の追加接続、25–26
Peripheral Unit Controllerメニュー、10
Universal Beo4の操作、11
リンク ルームに設置された機器の使用、11
機器メニューの使用、11

画面

明度、色彩、コントラストの調整、30
画面フォーマットの変更、7
表示項目の画面からの削除、30

設置

テレビのセットアップ、22

端子パネル

カメラおよび ヘッドホンの端子、24
端子パネル、25

サウンド

音量の調整と消音、6
音量、バス、トレブルの調整、31
スピーカのバランスまたは組み合わせの変更、6

よりよい製品を作るため…

ユーザとしてのお客様のニーズを満たすため、Bang & Olufsenではデザインおよび開発段階で慎重に検討し、簡単な操作と使いやすさを実現できるよう、常に最善の努力をいたしております。

お買い求めになったBang & Olufsen製品について、率直なご意見をお聞かせください。どのようなご意見であっても、今後の製品作りに反映させていきたいと思っております。
ご協力をお願いします。

ご連絡は、次のウェブサイトからお願いします：
www.bang-olufsen.com

または次の住所までご連絡ください：
Bang & Olufsen a/s
BeoCare
Peter Bangs Vej 15
DK-7600 Struer

またはファックス：
Bang & Olufsen
BeoCare
+45 9785 3911 (fax)

CE 本製品は、EC 指令 1999/5/EC および 2006/95/EC に規定されたすべての条件を満たしています。

HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

アメリカ向け特記事項

注記：本製品は、連邦通信委員会規定第 15 項に従って検査され、クラス B デジタル装置の制限に適合することが証明されています。この制限は、一般家庭で使う場合に起こり得る有害な干渉に対し、適正な防護措置を講じるためものです。

本製品は、無線周波エネルギーを発生、使用、放射することがあり、指示通りの設置や使用が行なわれないと、無線通信に有害な干渉を行なう恐れがあります。ただし、このような干渉が発生しない条件を、特定することはできません。もし、本製品がラジオやテレビの受信に干渉するようであれば、本製品の電源をオン/オフすることで干渉源が本製品であることを再確認したうえで、以下の方法を用いて干渉を除去してください。

- 受信アンテナの向き、または設置場所を変える。
- 受信装置から本製品を遠ざける。
- 受信装置とは別の電気回路路上にあるコンセントに、本製品を差し込む。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。

カナダ向け特記事項

このクラス B デジタル装置は、カナダの妨害発生源機器規則のすべての要件に適合しています。

技術仕様や機能、および使用方法は、事前の予告なく変更される場合があります。

